



## 糸魚川市防災ハンドブックの発刊にあたり

糸魚川市は、2つの国立公園と3つの県立公園を擁し、50kmにも及ぶ海岸線、姫川をはじめとした大小さまざまな河川や渓谷からなる起伏に富んだ多種多様な地形を形成しており、地球46億年の歴史と生命進化の足跡を辿る地質学的にも稀有な大地として、国内初の世界ジオパークに認定されるほか、四季折々の自然や清らかな水は豊富な農海産物を育み、温泉や天然ガス、石灰石やヒスイなどの貴重な自然資源は今も我々の暮らしに有形無形の恵みと潤いを与え続けています。

しかしながらその反面、火山や脆弱な地質と急峻な地形を有するが故に、あらゆる自然災害と隣り合わせの大地でもあり、過去幾度となく雪崩や地すべり・洪水などの災害に見舞われており、その度に大きな悲しみと被害から力を合わせ乗り越えてきた歴史を持った地域でもあります。

災害をなくすことはできませんが、市民一人ひとりが防災意識を高め、非常時の行動や備蓄品の準備をしておくなど、災害への備えを行うとともに、共助による助け合いにより被害を最小限に留めることができます。

市民の皆様には、この「防災ハンドブック」により、ご自宅周辺の浸水想定や危険箇所を確認し、いざというときに適切な避難行動がとれるようご活用いただければ幸いです。



糸魚川市長 米田 徹

## 目 次

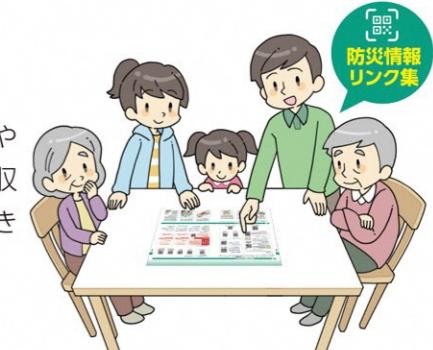
<b>使い方</b>	
糸魚川市防災ハンドブックの使い方	1
<b>防災情報</b>	
防災情報と取るべき行動	2
<b>災害に備える</b>	
マイタイムラインを作成してみよう	6
災害の「備え」チェックリスト	8
<b>風水害対策</b>	
風水害に備える	10
<b>土砂災害対策</b>	
土砂災害に備える	11
<b>地震・津波対策</b>	
地震と津波に備える	12
<b>火山対策</b>	
新潟焼山の噴火に備える	16
<b>火災対策</b>	
火災に備える	18
<b>雪対策</b>	
大雪に備える	20
<b>国民保護</b>	
国民保護について	21
<b>自然災害伝承碑</b>	
自然災害伝承碑を知る	22
<b>地域の防災</b>	
地域の防災について	24
<b>応急手当</b>	
いざというときに覚えておきたい応急手当	26
<b>避難所</b>	
指定避難所一覧	28
<b>防災マップ</b>	
糸魚川市全体図	30
ハザードマップ①～㉕	32～80

## 糸魚川市防災ハンドブックの使い方

糸魚川市防災ハンドブックは、糸魚川市で生活をしている上で起こりうる災害への危険性を知っていただき、万が一のときのために日ごろから知っておきたい防災の情報、災害への備え、安全に避難行動ができるなどを目的として作成しています。このハンドブックを有効に使っていただくためのポイントをまとめましたので確認してみましょう。

## 使い方ポイント1 防災情報や災害の種類について知る

防災ハンドブックの前半は、事前に知っておくことで役立つ防災情報や災害の情報を掲載しています。起こりうる災害に応じて役立つ情報が収集でき、日ごろからの備えや、万が一のときに取るべき行動などが確認できますのでぜひ一度読んでみましょう。



## 使い方ポイント2 ハザードマップを確認する

防災ハンドブックの後半は、糸魚川市各地域別の「ハザードマップ」が掲載されています。まずは自宅や勤務先など普段いる場所にチェックを入れてみましょう。チェックを入れたら、そこから安全に避難ができる避難所への経路を、浸水想定区域や土砂災害の危険箇所を確認しながら記入してみてください。さらに、記入した経路を家族や近所の方と一緒に歩いてみて注意するところも記入してみましょう。



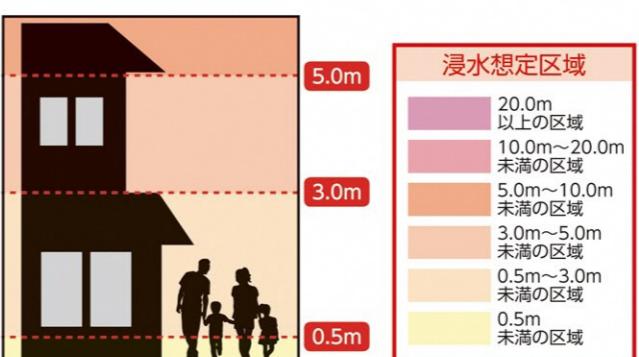
## 使い方ポイント3 備えのチェックやマイタイムラインなどの記入

防災ハンドブック内には万が一の災害時に備えて「災害の「備え」チェックリスト」があります。いざというときに困らないように、あらかじめチェックをお願いします。また、急な判断が迫られる災害時に、自分や家族の行動や判断の助けとなる「マイタイムライン」、「わが家の防災メモ」も家族で話し合いをして記入してみてください。



## 浸水想定区域

水防法の規定に基づき、糸魚川市内の河川における浸水が想定される区域及び浸水した場合に想定される水深を下表の色表示で地図上に示しています。



## 土砂災害警戒区域

「土砂災害防止法」に基づき、新潟県により指定された土砂災害警戒区域及び特別警戒区域について、下表の色表示で地図上に示しています。

